

アンケート調査結果 「いざという時のために備えをしていますか」

平成 30 年 11 月
 (公社)札幌消費者協会 調査部

近年、予期しない規模の自然災害が全国各地で起きています。地震・台風・雪害などに対する私たちの備えは万全でしょうか。そこで、“いざという時のための備え”についてアンケート調査を実施しましたので、その結果を報告いたします。

なお、このアンケートは 8 月に作成され、調査期間は 9 月を予定していましたが、胆振東部地震の発生等の影響で 10 月までの実施となりました。

1. 調査概要 調査期間:平成30年9月8日～10月31日

調査対象:(公社)札幌消費者協会会員、札幌市民及び近隣の市町村民

回答数:348名

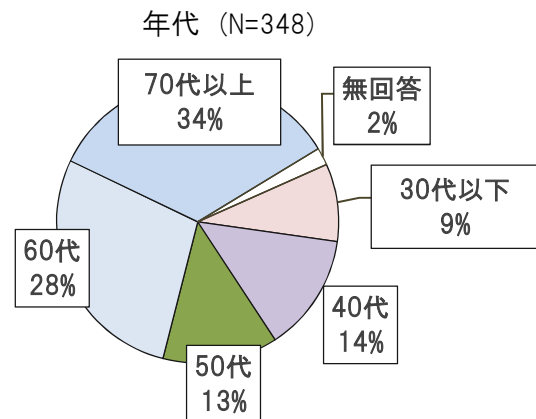
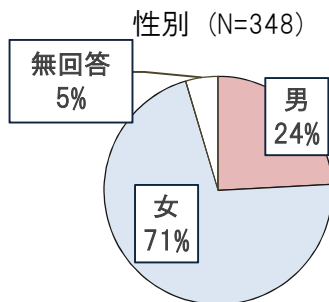
2. 調査結果

<属性> 性別:男性84名(24%)、女性248名(71%)、無回答16名(5%)

年代:

30代以下	40代	50代	60代	70代以上	無回答
31名	47名	46名	98名	119名	7名
9%	14%	13%	28%	34%	2%

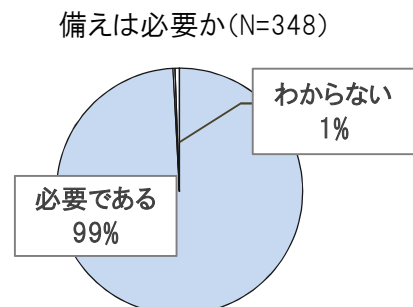
住居:札幌市内 313名(90%)、市外 23名(7%)、無回答 12名(3%)



問1 自然災害に対して備えは必要と思いますか。

備えは「必要である」と回答した方がほとんどで 99%でした。
 「必要ない」は 1 名、「わからない」は 2 名でした。

必要である	必要ない	わからない	無回答
344名	1名	2名	1名
99%	0%	1%	0%



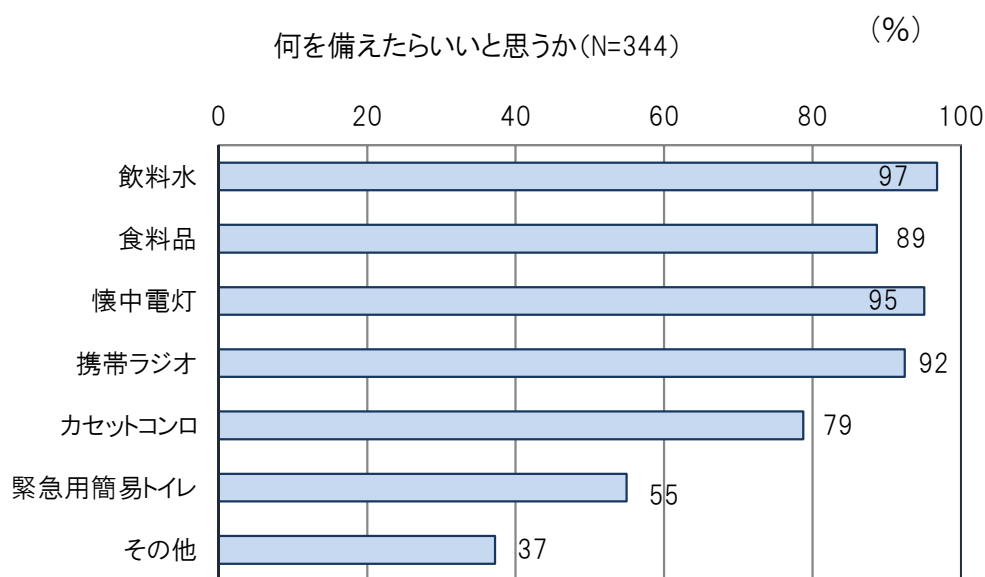
A. 問1で「必要である」と答えた方にお聞きします。

自然災害に対して何を備えたいと思いますか。(複数回答可)

「飲料水」「食料品」「懐中電灯」「携帯ラジオ」は約90%以上、「カセットコンロ」は約80%の方が、備えとして必要と答えました。「緊急用簡易トイレ」は55%でした。

「その他」は、電池(32名)、携帯用充電器(28名)、ポータブルストーブを含む防寒用品(20名)、使い捨てカイロ(11名)、常備薬(8名)など。中には「お金」(4名)、「災害用笛」(2名)もありました。

飲料水	食料品	懐中電灯	携帯ラジオ	カセットコンロ	緊急用簡易トイレ	その他
333名	305名	327名	318名	271名	189名	128名
97%	89%	95%	92%	79%	55%	37%



B. 問1で「必要ない」と答えた方にその理由をお聞きします。

1名いましたが、その理由は無記入でした。

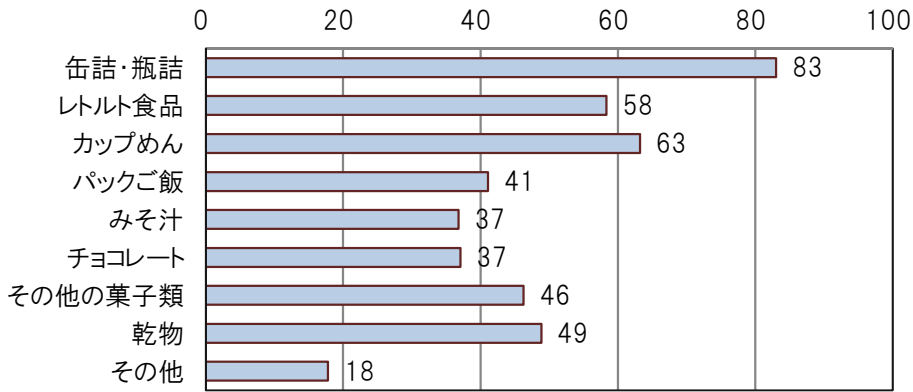
問2 日常的に買い置きしてある食料品を下の項目から選んでください。(複数回答可)

日常的に買い置きしてある食品は「缶詰・瓶詰」が83%で最も多く、次いで「カップ麺」63%、「レトルト食品」58%の順でした。「その他」は「チーズ」、「ソーセージ」「もち」「はちみつ」などでした。

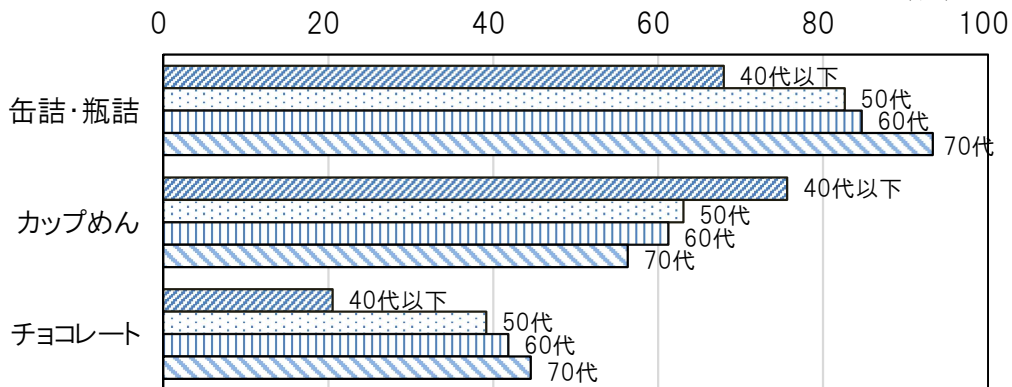
いくつかの食品については年代毎に特徴がみられ、「カップめん」は若い年代ほど多く、「缶詰・瓶詰」「チョコレート」は高齢になるほど多い傾向でした。

缶詰・瓶詰	レトルト食品	カップめん	パックご飯	みそ汁	チョコレート	その他の菓子類	乾物	その他	無回答
289名	203名	220名	143名	128名	129名	161名	170名	62名	1名
83%	58%	63%	41%	37%	37%	46%	49%	18%	0%

日常的に買い置きしてある食料品(N=348) (%)



日常的に買い置きしてある食料品 (年代別) (%)



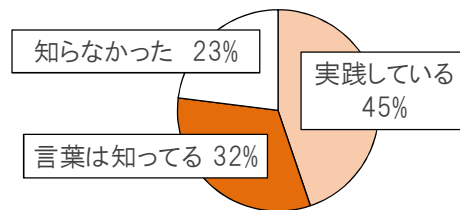
問 3 備えている食料品をムダにしないよう、普段の生活の中で消費し補充する「ローリングストック」という考え方があります。知っていますか。

「すでに実践している」45%、「言葉は知っている」32%、「知らなかった」23%でした。

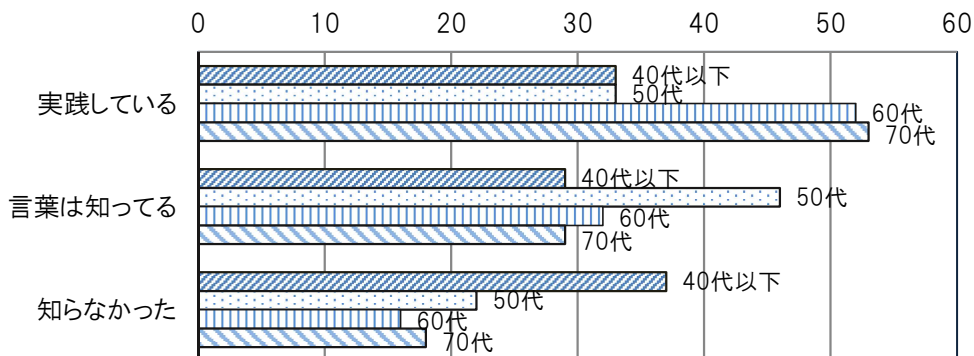
「すでに実践している」は60代以上に多く、「知らなかった」は30代以下・40代に多い傾向でした。

すでに実践している	言葉は知っている	知らなかった
156名	112名	80名
45%	32%	23%

ローリングストックを知っているか(N=348)



ローリングストックを知っているか(年代別) (%)



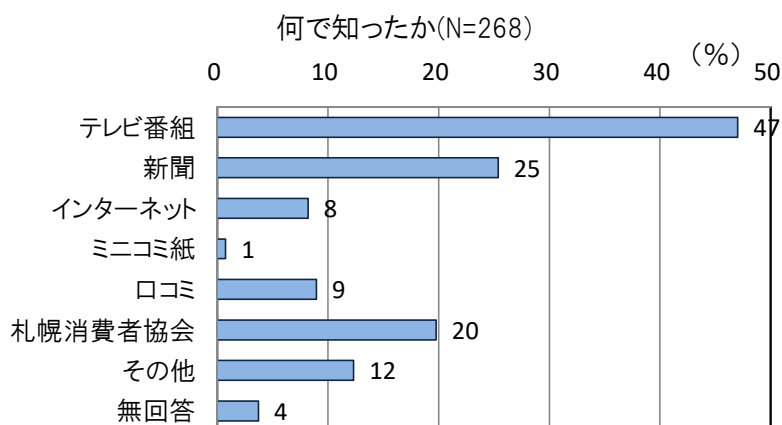
問 4 問 3 で「すでに実践している」、「言葉は知っている」と答えた方にお聞きします。

最初に何で知りましたか。

「テレビ番組」が最も多く 47%、次いで「新聞」25%、「札幌消費者協会」20%の順でした。

「その他」は、「生涯学習」、「防災研修」、「大学の講義」、「海外生活」などで、「ローリングストック」という言葉はともかく、普段から実践しているという方は 17 名でした。

テレビ番組	新聞	インターネット	ミニコミ紙	口コミ	札幌消費者協会	その他	無回答
126 名	68 名	22 名	2 名	24 名	53 名	33 名	10 名
47%	25%	8%	1%	9%	20%	12%	4%



3. まとめ

- 今回の調査は予期せぬ災害(ブラックアウト)の直後に実施したため、緊急時の備えについては「必要」と答えた方が 99%と高い結果でした。
- 備えておきたいものとしては、飲食料品、懐中電灯、携帯ラジオ、カセットコンロは共通して多く、緊急用簡易トイレはこれらより少なかったものの、災害の内容によっては必要性が増すと思われます。
- 「ローリングストック」についてはすでに実践している方が約半分で 60 代以上に多く、逆に知らなかった方は 40 代以下に多い傾向でした。
- 日常的に買い置きしてある食料品は、缶詰・瓶詰が多く、次いでカップ麺、レトルト食品の順でした。これらを日々の生活の中で消費し、使った分を買い足すことが「ローリングストック」の基本です。
- 今回の災害の経験を活かし、飲食料品に限らず電池、カセットボンベなど生活用品にも「ローリングストック」を意識して、取り組んでいきたいものです。

